

平成26年 交通安全年間スローガン

■一般部門 内閣総理大臣賞(最優秀作) (敬称略)

【運転者(同乗者を含む)へ呼びかけるもの】
発進は **チャイルドシートの笑顔見て**……………【福島 重幸】

【歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの】
いい老後 **元気生きがい 交通安全**……………【江島 昭雄】

■こども部門 内閣総理大臣賞(最優秀作)

にっぽんを **じまんしようよ 事故ゼロで**……………【川原崎 大夢】



平成25年中 交通死亡事故発生状況



平成25年の死者数は、2年連続して過去最少であった95人を更に下回る94人で、3年連続して二桁となりました。
交通死亡事故の特徴をみますと、全死者数のうち高齢者の死者が49人で半数を超えたほか、歩行者や自転車利用者などの交通弱者は41人(43.6%)でした。
また、四輪乗車中の死者数39人中、4割を超える17人がシートベルト非着用者で、このうち9人はシートベルトを着用していれば命が助かったと推定されます。

区分	年別	平成25年	平成24年	増減数
死亡事故件数		90件	93件	-3件
死者数		94人	95人	-1人

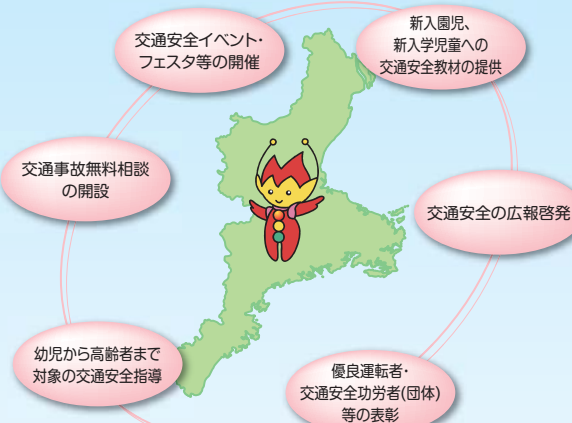
交通安全協会は、交通事故をなくすため、幅広い活動を行っています。

交通安全協会の活動は、皆さんからご協力いただいた会費で支えられています。

交通安全協会の活動にご協力をお願いします。

- ★ 運転者会員
3年会費…1,500円 5年会費…2,500円
※ 途中入会の方は、免許の有効期間の残り年数1年当たり500円となります。
- ★ 賛助会員
当協会の活動にご賛同いただく事業所・団体及び個人。

交通安全協会は一件でも交通事故をなくし、一人でも多くの方の命を守るために活動しています。
お住まいの地域で悲惨な交通事故をなくすために、当協会の活動にぜひご支援・ご協力をお願いします。



会員の皆様へ協賛店サービス

県内外800数十店舗のご協力により“会員の店”での優待(料金の割引等)がご利用いただけます。
なお、「会員の店」(協賛店)情報は携帯サイトアドレス及びQRコードからも検索できます。

【携帯サイトアドレス】
<http://www.mie-ankyo-mise.com/mobile/>



対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます。



【QRコード】

三重県交通安全協会では、「協賛店」を募集しています。各地区交通安全協会へお問い合わせください。

この広報紙は、(一社)日本自動車販売協会連合会三重県支部・三重県軽自動車協会のご協力により、当協会が作成・発行しています。



(一財)全日本交通安全協会が交通安全ルールの遵守とマナーの向上等を図るために作成したロゴマークです。

(一財)三重県交通安全協会

交通安全みえ

2014 / 新年号 No.185

発行所
(一財)三重県交通安全協会
三重県交通安全活動推進センター
(三重県公安委員会指定)
〒514-0004
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F
TEL 059-228-9636
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

新年のごあいさつ

(一財)三重県交通安全協会 会長 余野部 克治



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
平素は、交通安全活動に深いご理解をいただき、交通安全協会の運営に格別のご支援、ご協力を賜っておりますこと

に厚く御礼申し上げます。
また、役員の皆様には平素から地域に密着した交通安全活動に並々ならぬご尽力を賜っておりますことに併せて敬意と感謝を申し上げます。

こうした厳しい情勢の中、交通安全協会に課せられた使命は重大で、関係機関・団体と連携した活動を一層推し進めるとともに、とりわけ喫緊の課題であります「高齢者事故防止対策」として、本年も高齢者の方々の安全意識の向上を図るための各種講習会の開催や高齢者宅訪問指導活動、更には反射材の普及促進をはじめ、街頭啓発、各種イベントなど地域の实情に即した活動を重点的に展開して参ることとしております。
このほか、幼児・児童に対する交通安全教育や自転車安全利用に関する広報啓発活動など、いわゆる交通弱者の事故防止にも重点指向した取組みを推進して参ります。

また、飲酒運転の根絶をめざすため、昨年7月1日に「三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす条例」が施行されましたことを受けて、交通安全協会では、従来から推進しております「ハンドルキーパー運動」を飲酒運転根絶の県民運動として定着するよう、引き続き、関係機関・団体及び酒類提供団体等と連携して推進することとしております。

交通事故を防止するためには、一人ひとりが交通事故を自らの問題としてとらえ、「自分の命は自分で守る」という安全意識の保持とその一層の高揚化が求められるところであります。
このため三重県交通安全協会が、民間における交通安全活動のリーダーとして、その牽引役となり、「県民の皆様一人ひとりが交通安全の主役であること」、「交通ルールの遵守と交通マナーの実践が交通事故撲滅の基本であること」を息長く繰り返し広報するなど、関係機関・団体との連携を一層緊密にして、交通安全思想の更なる普及、浸透に努力して参ることとしておりますので、本年も皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、2014年が皆様にとりまして幸多い年でありませう、心からご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

さて、昨年の交通事故情勢であります、全国的に交通死者数が減少する中、三重県におきましても、人身事故件数及び死傷者数とも前年に比べ減少し、とりわけ死者数につきましては、県や県警察をはじめ、私ども交通安全協会など関係団体等が連携して交通事故防止諸対策を推進しました結果、2年連続して過去最少であった95人を更に下回る94人と3年連続して二桁となりました。

これは、県民の皆様一人おひとりが、交通事故防止により一層強い関心をお持ちいただいたことに加え、「第9次三重県交通安全計画」で目標としております「平成27年までに交通事故死者数を75人以下、交通事故死傷者数を11,800人以下」に向けて力強く取り組まれている関係者の皆様の多大なご尽力によるものであり、改めてそのご労苦に心から感謝申し上げます。
しかしながら、交通死亡事故の詳細をみますと依然として

- 65歳以上の高齢者の死者数が全体の半数以上を占めていること
 - 歩行者の死者が全体の3割以上を占めていること
 - 飲酒運転等悪質危険な運転による事故が後を絶たないこと
- など、まだまだ厳しいものがあります。

平成26年 年間重点目標等

年間スローガン
ゆずりあう 心が三重の道が好き
安全は、あなた自身の心がけ

◆年間重点目標

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 子ども等の交通事故防止
- 3 自らの安全利用の推進
- 4 全ての座席のシートベルトチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 5 飲酒運転の根絶
- 6 夕暮れ時の早めのライト点灯の推進
- 7 反射材の普及
- 8 若年運転者の交通事故防止
- 9 違法迷惑駐車等の追放

◆四季の交通安全運動

- 【春】4月6日(日)～4月15日(火)
- 【夏】7月11日(金)～7月20日(日)
- 【秋】9月21日(日)～9月30日(火)
- 【年末】12月1日(月)～12月10日(水)

◆交通安全強化日

- 【交通安全強化日】全国交通安全運動期間中に実施予定
- 【交通安全の日】毎月11日
- 【高齢者の交通安全の日】毎月21日(土)
- 【自転車安全対策強化日】毎月第一日曜日(土)
- 【三重県飲酒運転0(ゼロ)をめざす推進運動の日】毎年12月1日

◆交通安全強化日

- 【交通安全強化日】10月1日(水)～12月31日(水)

◆夕暮れ時、早めのライト・オン運動

10月1日(水)～12月31日(水)

交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援ご協力により、支えられています。

新年のごあいさつ



三重県警察本部 交通部長 別府 清雄

新年、明けましておめでとうございます。

三重県交通安全協会会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

旧年中、皆様には、四季の交通安全運動における広報啓発活動を始め、高齢者

交通安全アドバイザーによる高齢者宅訪問指導、交通弱者等の交通安全教育の推進など年間を通じて交通安全意識高揚のための幅広いキャンペーン活動を展開していただくなど、本県の交通事故抑止に多大な御尽力をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の交通情勢につきましては、全国では交通事故死者が減少基調の中で、本県におきましては、人身事故件数が前年に比べ減少し、死者数は統計史上過去最少の94人で、3年連続100人を下回りました。

これも皆様が長年に亘り取り組まれた交通安全対策が定着してきたものと心より感謝申し上げます。

しかしながら、未だに多くの尊い人命が交通事故で失われていることは事実であり、憂慮できない状況です。

死亡事故の特徴をみますと、

- 65歳以上の高齢者の方の交通死者が全体の半数以上を占めていること
- 歩行者の死者が全体の3割以上を占めていること
- 非市街地で発生が6割以上を占めていること

に加えて、

- シートベルトを着用していれば亡くなることはなかったと思慮される方が多かったこと

などが挙げられます。

三重県警察では、このような交通事故実態を踏まえ、本年も

- 高齢者の交通事故防止対策の推進
- 重大事故に直結する飲酒運転、最高速度違反等悪質・危険違反の取締り強化
- 全席でのシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- ドライバーに緊張感を与える街頭活動

等に重点を置いた交通事故防止対策に取り組み交通事故死亡事故に繋がる人身事故そのものの減少に努めてまいります。

こうした諸対策の推進は警察だけでなし得るものではなく、貴協会を始めとする関係機関・団体の皆様の御協力をいただきながら、県民の皆様と一体となって「安全で安心な交通社会」の実現をめざしてまいりたいと考えております。

貴協会の皆様には、地域における「交通安全活動のリーダー」として、地域の実情に応じた交通安全活動に一層の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりになりましたが、貴協会の益々の御発展と皆様の御多幸を心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



北から南から ～各地区の活動をご紹介します～

昨年中は、各地区の皆様には精力的に交通事故防止活動を展開していただき、ありがとうございました。本年も、悲惨な交通事故をなくすため、ご協力をお願いいたします。



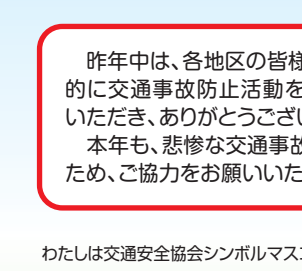
わたしは交通安全協会シンボลมスコットの「ストッピー」です。



改正道路交通法の施行に伴う啓発活動



買い物客対象の反射材普及促進広報活動



警察署玄関に手作りの交通安全運動広報看板を設置



買い物客への交通事故防止広報啓発活動



女性部員による高齢者事故防止広報啓発活動



「交通安全の日」の早朝街頭指導



警察署玄関に手作りの交通安全運動広報看板を設置



買い物客への交通事故防止広報啓発活動

平成25年度 三重県交通安全県民大会 開催



- 平成25年12月1日(日)、津市サンヒルズ安濃ホールにおいて、「平成25年度三重県交通安全県民大会」が開催され、「交通安全功労者表彰」、「飲酒運転根絶に関する功労表彰」、「中部交通安全協会協議会会長表彰」のほか、「第10回交通安全全俳句川柳作品コンクール」及び「交通安全メッセ」の受賞者が栄ある表彰を受けられました。なお、「飲酒運転根絶に関する功労表彰」では、当協会ははじめ14団体に鈴木英敬三重県知事から感謝状が贈られました。受賞者(団体)は次のとおりです。(敬称略)
- ◆三重県交通安全功労者表彰
 - ・小松 平太郎 (四日市市)
 - ・伊藤 洋一郎 (孤野町)
 - ・西尾 幸治 (松阪市)
 - ・谷口 明進 (志摩市)
 - ・山田 吉宏 (伊賀市)
 - ・山添 学 (大紀町)
 - ◆飲酒運転根絶に関する功労表彰
 - ・(財)三重県交通安全協会
 - ・(社)日本自動車販売協会連合会 三重県支部
 - ・三重県軽自動車協会
 - ・(社)三重県自家用自動車協会
 - ・(社)三重県安全運転管理協議会
 - ・自動車安全運転センター三重県事務所
 - ・(社)三重県自動車整備振興会

第10回交通安全全俳句川柳作品コンクール 最優秀賞 (敬称略)

俳句

- 〔高齢者の部〕
 - ・ワイバーが 払ふ春雨 ゆつたりと (平谷 侃司)
- 〔一般の部〕
 - ・手を上げて 孫と横断 秋夕陽 (山路 悦子)
- 〔学生の部〕
 - ・つうがくだん ありのこうしん お手本に (樋口 葵)

川柳

- ・じいちゃんの 夜の敷章 反射板 (小林 喜代春)

- ◆交通安全全活動功労団体
 - ・中部電力株式会社桑名営業所
 - ・太平洋セメント(株)藤原工場
 - ◆交通安全功労者
 - ・優良運転者
 - ・鈴木 和 以下 32名
 - ・濱上 嘉孝 以下 14名
 - ◆交通安全メッセ表彰
 - ・市川 宏子 以下 116名
 - ・友田 龍成 (松阪市立松尾幼稚園)
 - ・南 果鈴 (名張市立薦原小学校)
 - ・横野 彩加 (志摩市立国府小学校)
 - ◆中部管区警察局長・交通安全協会協議会長表彰
 - ・三重県交通共済協同組合
 - ・(社)三重県自動車会議所
 - ・(社)北勢自動車協会
 - ・(社)三重県指定自動車教習所協会
 - ・(社)三重県バス協会
 - ・(社)三重県トラック協会
 - ・(社)三重県トラック協会
- 受賞された皆様、おめでとございます。

